

相談援助職員専門研修 開催要綱

【社会的養護処遇改善加算対象研修】

趣旨 高齢者・障がい者施設等に勤務する相談援助に携わる職員が、相談援助の質の向上のために必要な知識・技術を習得することを目的に開催します。

1. 相談援助のスキルを高めます

実践的な面接技術を学んだり、自己理解を深めたりすることで、相談援助職員としてのスキルアップができます。

2. チームアプローチを学び、ケアの質を高めます

多職種・多機関連携や医療機関との連携を学ぶことで、ケアの質の向上につなげることができます。

3. いつでもどこでも、何度でも学べます

オンデマンド配信のため、配信期間内は、好きな時間に講義の動画を視聴できます。また、何度でも講義の動画を視聴できるため、復習のツールとしても有効で、学習効果が高まります。

開催形式

オンライン（オンデマンド配信）

対象

現職経験年数が3年以上の相談援助職員（相談支援担当者等）
[高齢者・障がい者施設等に勤務する職員、地域包括支援センター職員、在宅介護支援センター職員、居宅介護支援事業所職員、相談支援事業所職員、市町村社会福祉協議会職員等]

配信期間

令和5年8月14日（月）～令和5年9月29日（金）

研修費用

会員・準会員 5,000円 非会員 10,000円

申込期間

令和5年6月21日（水）～令和5年7月12日（水）

受講可否

令和5年7月19日（水）までにご連絡します。

プログラム

時間	研修科目	研修内容
約 90 分	講義 1 「実践的な面接技術と相談援助職員としての自己理解」 橋本 達志 氏 日本医療大学 総合福祉学部ソーシャルワーク学科 助教	相談援助職員は、利用者との信頼関係を構築するとともに、課題解決に必要な情報を得るため、面接を行います。 利用者との面接にあたっては、支援者である自身を客観的に理解しておくことが必要です。 ここでは、実践的な面接技術を学ぶとともに、相談援助職員としての自己理解を深めます。
約 90 分	講義 2 「多職種・多機関連携と相談援助職員に求められる役割」 大友 秀治 氏 北星学園大学 社会福祉学部社会福祉学科 准教授	利用者により良い支援を行うためには、多職種・多機関が適切に連携することが必要です。 ここでは、多職種・多機関連携の必要性や、その際に相談援助職員に求められる役割について、事例等を交えて学びます。
約 90 分	講義 3 「医療機関との連携」 下倉 賢士 氏 医療法人徳洲会 在宅緩和ケア診療所 ホームケアクリニック札幌 ソーシャルワーカー課長	支援を必要とする利用者は、さまざまな疾患を抱えていることが多く、相談援助職員には、利用者を理解し、医療機関と適切に連携することが求められます。 ここでは、医療に係る法制度の変遷や、医療と福祉の視点の違いを踏まえ、医療機関との連携について、事例等を交えて学びます。

研修費用の支払い

(1) 支払方法

- ・ 受講が決定した後、支払期日までに本会が指定する口座に研修費用をお振込みください。研修費用の振込先は、受講決定時にお知らせします。(受講可否は、7月19日(水)までにご連絡します。)
- ・ 研修費用の振込にかかる手数料は、受講者負担です。
- ・ 研修費用の請求書は、発行しません。
また、領収証は、銀行振込明細書を領収証に代えさせていただきます。

(2) 支払期日

令和5年7月31日(月)

※期日までに、本会が指定する口座に着金となるようお振込みください。

※期日までに、研修費用のお支払いがない場合、受講を中止させていただきます。

研修受講にあたって

(1) 研修の動画視聴

- ・ 研修の動画は、「研修用動画配信システム」より配信します。
研修用動画配信システム <https://dosyakyo-kenshu.jp>
- ・ 研修費用の口座への着金を確認後、研修用動画配信システムの受講者ログインID、パスワードを配信期間開始前までにメールでお知らせします。

(2) 研修の資料

- ・ 講義の資料は、配信開始後に、研修用動画配信システムよりダウンロードしてください。

(3) 視聴対象

- ・ 本研修は、受講者のみ視聴対象としています。同一事業所において、複数の方が受講を希望する場合は、希望者全員の研修申込を行ってください。
- ・ 受講者以外の方の視聴、研修用動画配信システムの受講者ログインID・パスワードの第三者への提供等は、厳にお控えください。

(4) その他

- ・ 事前に動画の視聴テストをお願いします。
研修用動画配信システムの「視聴テスト」より実施してください。
- ・ 推奨のブラウザは、Edge、Firefox、Safari、Chromeの最新バージョンです。
推奨のブラウザ以外で動画を視聴した場合、システム上、受講修了になりません。
- ・ 研修の動画に字幕はありません。

留意事項・免責事項等

(1) 禁止事項

- ・ 本研修の録画、録音、撮影及び資料の二次利用、SNS 等への投稿は固くお断りします。
- ・ 本研修内容の盗用が発覚次第、著作権・肖像権侵害等として対処させていただきます。

(2) 免責事項

- ・ インターネット回線の状況や受講者のパソコン環境等により、映像や音声途切れる、または停止する等、正常に視聴できない場合があります。受講者の視聴機器、通信環境、ソフトウェア、その他利用に関わる一切について、本会は責任を負いません。

研修申込から研修開催までのスケジュール

時期	事業所→本会	本会→事業所
6月21日(水) ～ 7月12日(水)	① 研修申込 [研修受付システム]	
～ 7月19日(水)		② 研修受講可否の通知 [メール] 研修費用の振込口座の通知 [メール]
～ 7月31日(月)	③ 研修費用の振込	
～ 8月上旬		④ 研修用動画配信システムの受講者ログインID・パスワードの通知 [メール]
8月14日(月) ～ 9月29日(金)	⑤ 研修の動画視聴 [研修用動画配信システム]	

※現時点でのスケジュールです。変更になる場合があります。

過年度研修受講者の感想

※過年度に実施した研修より、プログラムを一部変更しています。

人を支援するにあたり、自分自身を客観的に理解することが大切だと認識できた。

ケアマネジャーとして働いている。利用者を取り囲むチームの力を活かして支援を行っていることを、改めて感じた。

利用者の生活状況について、福祉の視点でアセスメントし、医療チームに伝えられるよう、知識・技術を身に付けたい。

※本研修は、対象施設 [児童養護施設、児童自立支援施設、母子生活支援施設、児童心理治療施設、乳児院] における処遇改善加算区分 [Ⅱーア、Ⅲーア、Ⅳーア] 該当研修です。
詳細については、北海道・札幌市担当所管等あてご確認ください。